

上條 勝「削ろう会」会長による講演と鉋削りの実演

長野県建設労連では、伝統技能を次世代へ継承するため、県や内外関係者とタイアップしながら、中堅大工を対象とした第2期「信州職人学校・伝統大工基礎コース」を、2011年6月より開講します。

このコースでは、通常の授業では盛り込めない内容をテーマに、受講生の座学を兼ねて、組合員や一般市民も参加できるオープンセミナーとして公開講座を開催してまいります。

伝統建築に関心をお持ちの若手・中堅職人、事業主、設計者、市民、学生など、多くの方々のふるっての参加をお待ちしています。

日 時：2011年6月4日(土) 10:40～12:10

会 場：ふれあい技能センター(松本市寿北7-16-1、松本技術専門校隣り)

受講料：無料

定 員：50名(定員になり次第締切)

講 師：上條 勝 氏(県長野技術専門校訓練課長、削ろう会 J A P A N 会長)



【セミナーの内容】

セミナーの前半は、「鉋購入から仕立てまでの手順」と題して鋼の質、刃物の熱処理の方法、研ぎの精度、砥石の選択、台の管理、材料の選択、削り手の腕前などについて解説していただきます。

後半は、大鉋などを用いて実際に材を削り、ミクロンの世界を体感していただきます。また、鉋の刃先を顕微鏡で観察し鋼の組織を理解することにより、「刃物の見方」について見識を深めます。削る準備が整っている方は、実際に材料を削ってみます。

【講師プロフィール】

〔昭和30(1955)年、東筑摩郡朝日村生まれ。職業訓練大学校木材加工科卒、昭和53年より県松本技術専門校を振り出しに、県下技術専門校の指導員を歴任、現在は長野技術専門校の訓練課長。平成14年から家具・建具製作技能検定首席検定委員。「削ろう会」世話人会発足メンバー、平成15年から21年会長代行、平成22年9月会長就任。長野県及び新潟県建具組合技術講習会講師。平成21・22年全国戦没者追悼式慰霊標柱製作。「鉋大全」(誠文堂新光社刊)寄稿・出版協力、碓井健吾氏自叙伝「夫婦鉋」寄稿・出版協力、「木組み・継手と組手の技法」(誠文堂新光社刊)寄稿・出版協力)など。

申込方法：別紙申込用紙に必要事項を記入の上、6月2日(木)までに FAX にてお申込下さい。

主催(申込・問合せ)：長野県建設労連 伝統建築技能継承事業運営委員会

〒390-0864 松本市宮渕本村1-2 建労会館内

長野県建設労働組合連合会 TEL0263(39)7200 FAX0263(39)7202

〔担当：宮川、矢ヶ崎、吉田〕

FAX 0263-39-7202

長野県建設労働組合連合会 / 伝統建築技能継承事業運営委員会宛
担当 / 宮川、矢ヶ崎、吉田

信州職人学校第12回公開講座 受講申込用紙

講師：上條 勝 氏【長野県長野技術専門学校、削ろう会 J A P A N 会長】

演題：『上條 勝「削ろう会」会長による講演と鉋削りの実演』

開 講：2011年6月4日（土） 午前10時40分～午後12時10分

会 場：ふれあい技能センター（松本市寿北7 - 16 - 1 松本技術専門学校隣り）

受講料：無 料

申込者氏名		
組合名 <small>組合に所属し ていれば記入</small>		
連絡先	事業所名	
	住所	〒
	TEL	
	FAX	
	E-mail	
要望など		